

山岳大気研究部門第4回成果報告会



東京理科大学総合研究機構山岳大気研究部門の成果報告会を行いますので、ぜひ、ご参加ください。

日時 2015年3月21日(土) 13:00-17:55

場所 1号館3階131, 132, 134教室 <http://www.tus.ac.jp/info/access/kagcamp.html>

- 13:00-13:10 東京理科大学総合研究機構山岳大気研究部門の平成26年度活動報告
三浦 和彦(東京理科大学総合研究機構山岳大気研究部門長)
- 13:10-13:25 富士山におけるラドン濃度の日変動
永野 勝裕、児島 紘(東京理科大学理工学部)
- 13:25-13:40 富士山体を利用した自由対流圏高度におけるエアロゾル-雲-降水相互作用
緒方 裕子、大河内 博(早稲田大学創造理工学部)
- 13:40-13:55 エアロゾルの新粒子生成、成長と雲凝結核に関する研究
三浦 和彦(東京理科大学理学部)
- 13:55-14:10 太陽光を利用した山岳大気エアロゾル観測
青木 一真(富山大学大学院理工学研究部)
- 14:10-14:25 榛名山でのOPC観測
財前 祐二、五十嵐 康人(気象研究所環境・応用気象研究部)
- 14:25-14:40 関東北部および福島南部山岳域の放射能汚染の空間分布形成メカニズムに関する考察
兼保 直樹(産業技術総合研究所)
- 14:40-14:55 能登半島における大気エアロゾル長期連続観測の経過報告
松木 篤(金沢大学環日本海域環境研究センター)
- 14:55-15:50 ポスターセッション(コーヒーブレイク)
- 15:50-16:05 屋久島山岳部におけるPM中鉛同位体比から見た鉛の長距離輸送の同定
永淵 修(滋賀県立大学)
- 16:05-16:20 中国・韓国・日本における降水成分中のNO₃⁻/nss-SO₄²⁻比の経年変化
板橋 秀一(電力中央研究所)、速水 洋(東京理科大学連携大学院/電力中央研究所)、
藤田 慎一(電力中央研究所)、鶴野 伊津志(九州大学応用力学研究所)
- 16:20-16:35 2014年夏季の西部北太平洋亜寒帯域における海洋大気エアロゾルの物理的特徴
岩本 洋子(東京理科大学理学部)
- 16:35-16:50 東京農工大学「グローバルイノベーション研究機構」における国際共同研究
一島嶼および山岳を用いた東アジアの越境大気汚染のネットワーク解析
畠山史郎(東京農工大学)
- 16:50-17:05 二次イオン質量分析法を用いた黄砂の同位体分析
野島 雅(東京理科大学総合研究機構)
- 17:05-17:20 宇宙線による雲凝結核生成促進について複数線源での検証実験
鈴木 麻未(名古屋大学太陽環境研究所)
- 17:20-17:35 2014年富士山頂における雷・大気電気研究
鴨川 仁(東京学芸大学)
- 17:35-17:45 総評(外部評価委員)
土器屋 由紀子(江戸川大学名誉教授)
- 17:45-17:55 総評(外部評価委員)
植松 光夫(東京大学大気海洋研究所)
- 18:10-20:00 交流会(PORTA 神楽坂 6F 理窓会倶楽部)

ポスターセッション (31 件) (1 号館 3 階)

東京理科大学総合研究機構山岳大気研究部門 三浦 和彦 (東京理科大学総合研究機構山岳大気研究部門長)
山口県山陽小野田市および下関市におけるエアロゾル分析

浅野 比、長谷川貴司、白石幸英 (山口東京理科大学工学部)

Relation between atmospheric settling velocity and physical properties of pollen

広瀬 雄揮 (M2)、長田 和雄 (名古屋大学)

2014 年夏季の CO, O₃, SO₂ の富士山頂測定と太郎坊との比較

加藤 俊吾 (首都大学東京)

森林域におけるリモートセンシング大気計測

矢吹 正教、高橋 けんし (京大大学生存圏研究所)、塩原 匡貴 (国立極地研究所)

富士山頂での宇宙線中性子モニタリング

矢島 千秋 (放射線医学総合研究所)

校正された電場データを用いた晴天静穏時大気電場山岳効果の解析

鈴木 裕子 (東京学芸大学 M1)

首都圏を対象とした光化学オキシダントとその前駆物質の動態解析

下川 嵩人 (M1)、櫻井 達也 (明星大学大学院)

夏季の関東地方における高濃度オゾンの特徴と要因に関する研究

桐山 悠祐 (東京理科大学理学研究科 D3)

富士山周辺および東京神楽坂におけるエアロゾル気柱積算粒径分布と地表レベルの粒径分布との比較

中原 勇希 (東京理科大学理学研究科 M2)

太平洋で採取した海洋大気中の鋳物粒子の内部混合状態

三木 裕介 (東京理科大学理学研究科 M2)

富士山頂で測定したエアロゾル雲凝結核特性と霧粒特性

渡辺 彩水 (東京理科大学理学研究科 M2)

微小粒子状物質 (PM_{2.5}) 中のジカルボン酸 (シュウ酸) の分析

斎野 広祥 (東京理科大学理学部 M1)

富士山頂と太郎坊におけるラドン娘核種の変動

横山慎太郎 (東京理科大学理学部 B4)

太郎坊におけるエアロゾルの光学特性

柑谷 大佑 (東京理科大学理学部 B4)

富士山太郎坊における新粒子の生成と成長について

堀井 憲一 (東京理科大学理学部 B4)

富士山頂における新粒子生成に関する研究

片岡 良太 (東京理科大学理学部 B4)

富士山斜面で測定した雲中におけるエアロゾルの性状

土井 瀬菜 (東京理科大学理学部 B4)

台風通過前後の都市大気エアロゾルの変化についての考察

鈴木 裕輝 (東京理科大学理学部 B4)

神楽坂におけるエアロゾルの光学的厚さの特性

太田 晃平 (東京理科大学理学部 B4)

秋季の東京神楽坂における大気エアロゾルの吸湿成長パラメータについての考察

村上 樹 (東京理科大学理学部 B4)

冬季の都市上空および地表付近における微小粒子状物質の動態

渡邊 航 (東京理科大学理学部 B4)

富士山体を利用した自由対流圏大気中酸性ガスおよびエアロゾルの観測 (5) 小川 智司 (早稲田大学創造理工学研究科 M1)

都市域、森林域、山岳域における多環芳香族炭化水素の大気動態と降水洗浄 小野 一樹 (早稲田大学創造理工学部 M1)

丹沢山塊における渓流水中微量金属元素の地理的分布と経年変動に及ぼす大気沈着の影響評価

新免 一樹 (早稲田大学創造理工学部 M1)

葉面洗浄法および代理表面法を用いた首都圏小規模針葉樹/広葉樹混合林への酸性物質乾性沈着量の観測

杉浦 友哉 (早稲田大学創造理工学部 M1)

首都圏小規模森林域における大気中微小粒子の動態と森林樹冠による捕捉効果

松永 昂樹 (早稲田大学創造理工学部 M1)

都市型豪雨の実態解明~有害微量金属元素に基づく評価~

内山竜之介 (早稲田大学創造理工学部 B4)

大気中界面活性物質の動態と起源解析

廣川 諒祐 (早稲田大学創造理工学部 B4)

里山に大気沈着した放射性セシウムの動態と環境調和型除染技術の開発

金野俊太郎 (早稲田大学創造理工学部 B4)

都市域小規模森林の樹冠によるエアロゾル・ガスの捕捉

麻生 智香 (日本女子大学理学部 B4)

お問い合わせ先: 三浦 和彦 (東京理科大学理学部) miura@rs.kagu.tus.ac.jp